

Let's Go! 三条市議会を見に行こう!



Q 市議会の会議を見たいのですが

A 各種会議を公開しています! *16歳未満の人は、成人の付き添いが必要です。

Q 見ることができるんですね!どこに行けばいいのですか?

A 定例会や臨時会の本会議は三条庁舎5階、その他は4階です。



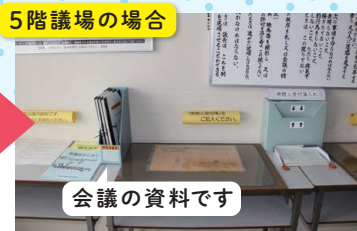
三条市役所三条庁舎



三条庁舎正面玄関前

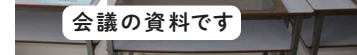


エレベーターで5階または4階へ



5階議場の場合

エレベーターを降りて「左」へ



会議の資料です



傍聴席からの議場



次の会議が傍聴できます

- 3、6、9、12月…★定例会(全議員で構成する会議。上程された案件を審議)
上程:会議の日程に組み入れて、議題とし、審議の対象とすること
- 必要に応じて…★臨時会(定例会では間に合わない場合に開催し、上程された案件を審議)
 - ★各派代表者会議(各会派の代表者間の会議)
 - ★議会運営委員会(議会の議事運営を協議)
 - ★常任委員会(上程された案件を分野ごとに審査)
[総務文教、市民福祉、経済建設の3委員会]
 - ★特別委員会(特定の案件の調査、研究を行う)
 - ★全員協議会(市政に関する重要な事項等を協議または調整)
 - ★常任委員協議会(常任委員会の所管に関する事項を協議または調整)
 - ★議会報編集委員会(市議会だよりの編集)

開催日は、
市ホームページ、
市議会だより等で
お知らせします。

Q 令和4年4月1日付で消防団員の報酬の引き上げを行ったが、団員数に変化があったのか。

A 4月1日現在の団員数は、令和4年が997名、令和5年が960名で、若干減少した。

Q 消防団員として、960名は適正な人数か。

A 消防団員の定数は条例で1045名と定められており、現状の充足率は91.9%である。県内の市町村の中では中間に位置付けられる充足率であるが、定数に近づけられるよう、今後も消防団と連携しながら団員確保に努めていく。

認定第1号について、賛成多数で認定すべきものとした。

市民福祉分科会 森山昭主査

防犯カメラを57台設置で映像提供に役立つ

Q 防犯事業費の防犯カメラ設置業務委託料について、57台を設置した防犯カメラが実際に活用された例があったのか。

A 令和5年3月に設置したため、令和4年度の実績はないが、令和5年度に警察からの映像提供依頼が4件あった。

Q 重層的相談支援事業費について、クラウドシステムを活用した情報共有とは具体的にどのようなことを行っているのか。

A 令和4年度から、複合的な問題の解決に向けて5圏域ごとの相談支援機関等で構成した「まるサポネット」において、ウェブ上で業務の情報共有や更新、閲覧を行っている。

Q 介護保険事業特別会計について、物価が高騰している中、多くの高齢者は年金で生活していることを考えると介護保険料の引き下げが必要ではないか。

A 介護人材の確保および処遇改善を図るためには介護報酬の引き上げが必要になるが、そうすると介護保険料も引き上げざるを得ない状況になってくる。今後の予防給付も含めた新たな給付と基金の活用を中期的に見据えながら、第9期介護保険事業計画の策定に当たり、介護保険料を介護報酬とのバランスの中でどう設定していくかしっかりと考えていきたい。

認定第1号について、賛成多数で認定すべきものとした。



経済建設分科会 坂井良永主査
いい湯らていへの経営支援金は全額戻入済み

Q しただ米ブランド推進協議会負担金について、ブランドが推進されたことを示す評価指標はあるか。認知度を測る手法等を取り入れ、数値を公表すべきではないか。

A 農業者が直接販売した数量を評価軸としているが、農協の仮渡し金と農業者が直接販売する際の価格差も一つの評価軸と捉え、総合的に見ていきたい。認知度を測る手法については、今後研究したい。

Q いい湯らていへの経営支援金が全額返納されたと聞いたが、決算のどこに計上されているのか。

A 3月の補正予算で計上した経営支援金は、感染症の状況改善や人件費等の削減より、会社全体で赤字になったため、下田郷開発から返納の申し出があった。市として令和4年度中に全額戻入処理を行ったので、決算には計上されていない。

Q 三条市は近隣市町村よりも道路状況が悪いと言われているが、改善の見通しはあるか。

A 幹線道路や準幹線道路は、今年度予



決算審査特別委員会 採決の様子

算を増額したことから、おおむね改善されると考えている。生活道路については、包括的維持管理業務委託料の予算に乗せし、今後5年間で補修を進めていく。認定第1号および認定第2号について、いずれも全員異議なく認定すべきものとした。

豆ちしき 戻入とは、一度支出された歳出が、元の歳出予算に戻されること。